

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。

再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

指定回答日：2014年10月08日

発生原因 生産課：2014年09月30日

流出原因 生産課：2014年10月03日

流出原因 品質技術課：2014年10月08日

不具合整理No 46M-09-001

担当課 モールド生産課生産2G

担当者

発行日：2014年09月25日

承認 確認 担当

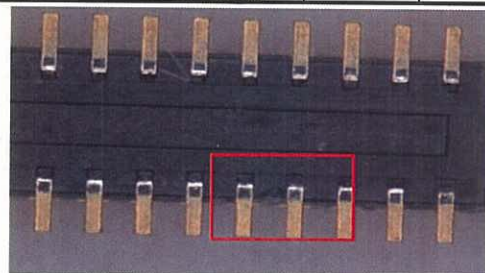
承認 浅川 14.9.26 裕規	確認 堀江 14.9.25 太郎	担当 竹花 14.9.25 智治
---------------------------	---------------------------	---------------------------

品質保証課記入

仕様番号 31 5859 036 201 829 S +
品名 5859-36 PLUG SUB ASSY (H=0.9)
ロットNo 4822NS208
対象数量 3,085
不具合内容及び確認内容

ハウジング底面に樹脂の欠けあり

写真・図



発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

連続生産中でした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む)

ハウジング底面に樹脂の欠け発生

↓

金型パーツ上に端子と思われ物が固着

↓

連続運転中に変形した端子が型内に入った

不具合発生生産日：14年8月22日

金型番号：MM477

流出原因

生産課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

連続生産中でした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

樹脂の欠けが流出

↓

突発の発生であり発見が遅くなった。

外觀重点項目に記入がなかった。

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

突発の現象であり突発の防止が困難である事から流出対策を実施する。

対策実施日：2014年9月29日	承認	確認	担当
対策実施日時：140929-01	浅川 14.9.30 裕規	山本 14.9.29 敬祐	山本 14.9.29 敬祐
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

品証とのにて外觀標準本に追加記入でき、その内容をグループ内に周知する。

対策実施日：標準発行時	承認	確認	担当
対策実施日時：11	浅川 14.9.30 裕規	山本 14.9.29 敬祐	山本 14.9.29 敬祐
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

サンプルには問題ありませんでした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

↓

↓

(誰が、いつまでに何を、どうする)

対策実施日：年 月 日	承認	確認	担当
対策実施日時：14.10.09	太田 14.10.07 智視	山岸 14.10.06 敏樹	山岸 14.10.06 菜摘
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

原因区分

☐作業☐金型☐材料☐検査工程☐設備☐梱包・輸送☒管理・仕様☐顧客☐その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

効果性の評価にて効果確認済み。

浅川
14.10.09
裕規竹花
14.10.09
智治対策後4X08NS2.01-02~4X13NS2.01-079計5ロットにおいて同不具合無しと為有効性有り
と判別された。浅川
14.12.04
裕規堀江
14.12.04
太郎竹花
14.10.31
智治

予防処置 要、不要

(株) 鈴木

Rev : A

SQM-22020-1